

ニューズレター ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンより  
News-letter from Hellinger Institute Japan

このメールは、これまでに小林真美（チェトナ小林）のファミリー・コンステレーション、システムック・コンステレーションのワークショップにご参加いただいた方々にお送りしています。

# 7-2014年11月

こんにちは。  
ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンのチェトナです。

ご無沙汰していました。  
なんと、ニューズレターをお送りするのに一ヶ月も間を空けてしまいました。

実は今、バート・ヘリンガーの本の翻訳に取り組んでいて、いつも時間に追われているような状態で、他に意識を向けて何か書く余裕が内側から湧き上がらないまま時間が過ぎていきました。  
でも、久しぶりにちょっと伝えたい何かがつつと彼方からやって来た感があるので、したためようと思った次第です。

## 「命の重み、命への思いのこと」

5期トレーニング生のためのスペシャルとして開設した、ファシリテーター養成コースがこの10月に修了しました。

5期トレーニング修了時に、ファシリテーターとしての技術やコツを学べる場を作って欲しいという要望に応じて、実験的に5回のプログラムを構成して作ったのですが、なかなかやりがいと手応えのあるトレーニングとなりました。

1期から5期までやって来た1年半で9回の週末という期間では、年々教えきることが難しくなっていたかなりなボリュームの内容を、時間をかけて伝えることができたのは私にしても嬉しく、納得できるものでした。

特に最終回の「コンステレーションに置けるトラウマワーク」には、締めを飾るに相応しいというレベルを越える強烈なインパクトがありました。

ファシリテーター養成コースの後半ともなると、受講生の方々の理解は相当深く、中には十分に一人でワークショップを開催できる実力のある人が何人もいるので、私が直接ファシリテートする場を極力少なくし、受講生の方々に交代でファシリテートしてもらいます。

そうすると、時に不思議なことが起きます。誰かの代理人を私がすべく、何かの力に乗っ取られるかのように、誰も私を選んでいないにもかかわらず、私に代理人のエネルギーが訪れることがあるのです。

そのような時にはある種の兆候があるため、その感覚を信じます。  
そして、その力に身を任せ、代理人としてコンステレーションの中に私も立ちます。

そのコンステレーションはこのように起きました。

個別の代理人が何を現していたかは、  
正確な名称としては記しません。  
でも、おおよそ似たような名称、役割の代理人たちだったと思ってください。

そのクライアントは、  
自分の人生が世界の中で立ちすくんで、  
まるで身動き取れないかのように停止している状態から、  
抜け出す必要がありました。

そのとき選ばれたファシリテーターは、  
最も経験を積んできている人の一人でした。

何人かの代理人が部屋の中央に立てられ、  
コンステレーションは進んでいくのだけれど、  
クライアントの代理人は立ちすくんでいました。

父親の背景にあったシベリア抑留（の代理人）がクライアントの目の前に投入されると、  
凍り付いた場のエネルギーが一層重くのしかかりました。

そして、それは起きました。

私は立ち上がり、  
私がある場の中に、  
代理人として入る必要があることを、  
ファシリテーターに伝えました。

私はその時、  
その人の父が体験したシベリア抑留時代の、  
日本に生きて帰って来なかった戦友たちでした。

一人ではありません。  
一つの身体に、何人もの思いが次から次へと湧き起こっていました。

シベリア抑留としてその場に入れられた代理人は、  
その名称に象徴された共産主義だったのか、  
人間を非道に扱う意図だったのか、  
明確化はされなかったけれど、  
それは確かに巨大で邪悪で、  
クライアントを睨みつけ、

囲い込み、  
がんじがらめにしていました。

立ち上がった私は、  
背筋を伸ばし、  
胸を張り、  
シベリア抑留の目を凝視しながら、  
ゆっくりとシベリア抑留とクライアント（の代理人）との間に、  
自分の身を割り込ませて行きました。

そして、背中でクライアントを後に押し出し、  
シベリア抑留から離していくのです。

自分はシベリア抑留と対峙して立ちました。

じりじりと背中でその人を自分の後方に押し出し続け、  
自分がシベリア抑留と真正面から向き合っ  
て仁王立ちになった時に、  
恐ろしいほどの大声が私の腹からほとぼしり出ました。

「お前の好きにはさせん！！」

「俺たちの子供だからな！おまえごときの好きになどさせん！」

「俺たち全員の子供だからな！お前の勝手になどさせてたまるものか！！」

何千人、何万人かの思いが私の身体の中から爆発したかのようでした。

クライアントのご尊父は、  
シベリアからかろうじて生き延び、  
奇跡の確率で命からがらご帰還された方です。

コンステレーションの中で、  
ご尊父ご自身は生きて帰るだけで、  
生命の全てを使い果たしてしまったまるで抜け殻のようでした。

しかし、その方の子供であるクライアントを、  
シベリアの彼の地から、  
日本の男たちは、  
当時二十歳そこそこだった若者たちは、  
命をかけてこの国を守って戦った日本男児たちは、  
生きて日本の土を踏んでくれた同胞の子供を、  
自分たち全員の子供として、  
ご尊父にできなかったことを代わってするかのよう

今も守っているのです。

今なお盾になって、  
感傷に浸るな、  
自分たちの屍も、  
父親の屍すらも踏み越えて進め、  
自分の人生を生きろと  
叱りつけながら、  
進ませようとしてくれているのです。

共産主義なのか、  
シベリア抑留なのかわからないそれは、  
ニヤニヤと笑いながら、  
まだやれるとつぶやいていました。

しかし、戦友たちは「だまされるな！」と叫んだのです。

よく見ろ！  
あいつらはもう動けなくなっている。  
口先だけだ。  
だまされるな！

目覚めよ！

その愛は非情で、  
凄まじく深い。

生きよ！  
生きよ！  
生きて人生を全うせよ！  
それがこの戦争を終わらせることである。

その後、このコンステレーションは、  
しかるべき結論に向かって進んでいきました。

それは今も現実の中に融合し、  
そのプロセスは進行しています。

だから私がこのコンステレーションの結末を書くことはありません。

私を感じとったものの一片を、

少しでも伝えることができたらと思い、  
ここまでを書かずにいられない気持ちでした。

私たちが真の歴史、  
背景を調べることで、  
私たちを縛っていたものはその力を失っていきます。

しかし、  
私たちが油断するやいなや、  
奴らはその場で耳元にささやきます。

「お前は失敗する運命にある」

だまされるな！  
目覚めよ！

生きよ！  
生きよ！  
生きて人生を全うせよ！  
それがこの戦争を終わらせることである。

それがシベリアの地で朽ち果てても、  
今なお日本を守っている男たちの供養になると、  
私は自分の細胞に走る戦慄を通して知るので。

「お前の好きにはさせん！！」

「俺たちの子供だからな！」

「おまえごときの好きになどさせん！」

「俺たち全員の子供だからな！」

「お前の勝手になどさせてたまるものか！！」

今でもこの言葉は折にふれ、  
私の身体の中を駆け巡り、  
私を圧倒します。

今、日本に生きている日本人全員に、

彼らが贈ってくれた言葉です。

この記事はいずれ、私のブログや、フェイスブックに転載する予定です。  
無断転載、無断転用を禁じます。

©小林真美-ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン Nov/2014

~~~~~  
以下、いくつかのお知らせです。

○ 12月6日(土)7日(日)に今年最後のワークショップをやります。

**戦後世代のためのファミリー・コンステレーション 2 ～ 私たちの共通項 ～**

<http://www.hellingerinstitutejapan.com/schedule/postwar-generation.pdf>

日時：2014年12月6日(土)、7日(日)、全2日間 10時～18時

会場：東京都 大橋会館(東急田園都市線 池尻大橋駅徒歩10分)

参加費：2日間(1日だけの参加不可)

\* HIJ トレーニング修了生、および現トレーニング生：32,400円

\* HIJ トレーニング修了生、現トレーニング生から紹介された方：36,720円

\* 一般の方：38,880円

**【お申込み、お問い合わせ】**

お電話、メールにて、下記主催事務局へお問い合わせください。

詳細、お振込み先などをお伝えします。

e-mail：[famco.sengonohikari@gmail.com](mailto:famco.sengonohikari@gmail.com)

Tel 090-64914571 (主催：江本ハル子、留守電にメッセージをお願いします)

☆ **プレゼント!**

平成27年春開講の、**8期基礎コース、7期研究コース、6期ファミリーテーター養成コース**に12月20日までにお申込み、お振込みの方に、バート・ヘリンガーの本「愛の法則」と、ハラルド・ホーネンのDVDをプレゼントいたします。 再受講生割引とは併用できません。

○ 8期トレーニング募集要項はこちらです。

<http://www.hellingerinstitutejapan.com/schedule/training8.pdf>

ご希望の方に募集要項をお送りします。

こちらまでお知らせください。E-mail:info@hellingerinstitutejapan.com

○ 6期ファシリテーター養成コース 平成26年春開講します。

5期までの修了生の方、6期研究コースを受講中の方でご希望の方に募集要項をお送りします。こちらまでお知らせください。E-mail:info@hellingerinstitutejapan.com

○ 7期研究コース 平成26年春開講します。

5期までの修了生の方、6期研究コースを終える方、7期基礎コース受講中の方でご希望の方に募集要項をお送りします。こちらまでお知らせください。  
E-mail:info@hellingerinstitutejapan.com

○ 個人セッションをやっています。ホームページをご覧ください。

<http://www.hellingerinstitutejapan.com/guide/session.html>

○ ビジネス・コンステレーションでは組織や会社の弱点を一目で把握することができます。ご相談ください。ご連絡はこちらまで。 E-mail:info@hellingerinstitutejapan.com

☆ 不定期ですがブログにときどき思いついたことを書いています。  
ブログです。 [http://blog.livedoor.jp/chetna\\_by\\_the\\_river/](http://blog.livedoor.jp/chetna_by_the_river/)

☆ 時々、ツイッターでもつぶやきます。Chetnats <https://twitter.com/chetnats>

☆ フェイスブックも、やっていたりします。  
よかったら覗いてみてください。 <https://www.facebook.com/chetnamami.kobayashi>

小林 真美 (チェトナ小林)  
ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン  
札幌オフィス：TEL:011-662-9576  
<http://www.hellingerinstitutejapan.com/>  
E-mail:info@hellingerinstitutejapan.com  
千葉オフィス：市川市